

SPECIAL CONCERT

スペシャルコンサート オペラの名曲



2026.6.27 SAT

OPEN 13:30 START 14:00

*** PROGRAM ***

「愛の妙薬」より 人知れぬ涙

「蝶々夫人」より ある晴れた日に

「アイダ」より 凱行進行曲

「トスカ」より 歌に生き恋に生き

「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ

「ラ・ボエーム」より 私の名はミミ

「リゴレット」より 女心の歌

「椿姫」より 乾杯の歌 ほか

<出演者>

ソプラノ

ソフィー・ゴルデラーゼ

テノール

ディエゴ・カヴァッテン

ピアノ

ディエゴ・クロヴェッティ

指揮

高山美佳

エレクトーン

赤塚博美

合唱

綾瀬でオペラを！の会合唱団

合唱指導

内村将太郎

場所

綾瀬市オーエンス
文化会館大ホール
(綾瀬市深谷中1-3-1)

チケット

自由席 3,000円

指定席 4,000円

*中学生以下無料
同伴保護者1名半額
(指定席に限る)



■チケット取り扱い

<<4月1日より発売>>

teket

綾瀬市オーエンス文化会館
(火曜日、第3水曜日休館)

ご予約・お問合せ

090-2761-1677 (佐藤)

【お問合せ】 TEL. 0467-77-7129 (内村)

主催:綾瀬でオペラを！の会

共催:綾瀬市オーエンス文化会館

協力:ベルカントジャパン合同会社/株式会社Orinas

“ディエゴ・トリオ”



■ソフィー・ゴルデラーゼ (Sophie Gordeladze)

イタリア、ヨーロッパで活躍しているジョージア出身のソプラノ歌手。ヘンデル作曲「アルチーナ」の主演から、モーツァルト作曲「ドメネオ」のエレトラ、「フィガロの結婚」の伯爵夫人、「ドン・ジョヴァンニ」のドンナ・アンナ、ロッシーニ作曲「ギョーム・テル」のマチルテ、そしてヴェルディ作曲「ジョヴァンナ・ダルコ」の主演やルクレツィア・コンタリーニ作曲「二人のフォスカリ」(いずれもマルクス・ボッシュ指揮、ハイデンハイム・オペラ・フェスティバルのライブ録音で入手可能)まで、幅広いレパートリーを展開。2024年にマルタ共和国ゴゾ島のアストラ劇場でジョヴァンナ・ダルコを再演。



■ディエゴ・カヴァッチン (Diego Cavaccin)

イタリア、ミラノ近郊のアンジェラ出身のテノール歌手。R.アントニアッツィ、C.アントニオに師事、ヴォーゲラ音楽院を修了。2012年オリヴィエート国際音楽コンクールで優勝し併せて聴衆賞を獲得する。また2014年フランクフルト近郊のブラウンフェルス城で開催されたヴェルディ・オペラ「運命の力」で主演に抜擢されその輝かしい歌声は絶賛される。オペラデビューは2011年「蝶々夫人」ピンカートン役を北欧ツアーで果たす。その後もミラノ、ローマ、ベルガモなどの劇場で好評を得る。



■ディエゴ・クロヴェッティ (Diego Crovetti) ピアノ

イタリア・ミラノ生まれ。現在イタリア・ヨーロッパを中心に活躍する若手指揮者。ミュンヘンにおいてピアノをカストレン氏に師事。音楽史をミラノ大学で学ぶ。後に指揮者 F.フェリス氏のもとで研鑽を積む。オペラ指揮者として2002年「アイーダ」をハイデルブルク野外劇場(ドイツ)、2006年「トスカ」を釜山歌劇場、2006年「道化師」と「ランメルムールのルチア」をカンザス・グランド歌劇場(アメリカ)、2008年「トスカ」と「アイーダ」をロシア・チェリアピンスクのオペラフェスティバル、2009年「カルメン」を釜山歌劇場にて指揮。ベッリーニ国際音楽コンクール(イタリア・カターニャ)本選にて指揮。コレペティとしても1997年~2001年までオーストリア国立グラーツ歌劇場等で活躍。またミラノ・スカラ座、東京・新国立劇場にも招聘される。伴奏者としては、J.クーラ、G.ジャコモニ、C.リッチャレッリ、B.フリットリー等、世界的な歌手と世界各地で共演する。ヴィオッティ国際音楽コンクール、サンドナーイ国際音楽コンクール専属伴奏者などを務める。「カヴァレリア・ルスティカーナ」(オーケストラ・フィルハーモニー・イタリア)がCDデビュー作となり、現在発売中である。



■高山 美佳(たかやま みか) 指揮

桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学ピアノ科卒業。フランス音楽コンクール奨励賞、町田市ピアノコンクール第2位など。アルグリッチ音楽祭、静岡交響楽団、アンサンブル金沢、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮、テレビ朝日「題名のない音楽会」出演など。現在、桐朋学園大学音楽学部指揮運営委員会非常勤講師、東洋英和女学院中上部器楽科非常勤講師、鳴女学園管弦楽班コーチ、梅ヶ丘ジュニアオーケストラ音楽監督、大和市民オーケストラ音楽監督、日本クラシック音楽コンクール全国大会審査員・指揮者など、子供の教育にも力を入れ後進を育てながら幅広く活動中。これまでに、指揮を山本七雄、故秋山和慶、故飯守泰次郎、高関健の各氏に師事、ピアノを清水敬一、関晴子、三浦みどり、故紅林こずえの各氏に師事、室内楽を藤原浜雄、故ゴールドベルク山根美代子、故藤井一興の各氏に師事、ハノファ音楽大学にてクリストファー・オーケン氏にピアノを学ぶ。オペラの分野では、「魔笛」「コシ・ファン・トゥッテ」「こうもり」「カルメン」「椿姫」「アイーダ」「仮面舞踏会」「イル・トロバトーレ」「蝶々夫人」「三部作」「くさびら」「ハーメルンの笛吹き男(世界初演)」本指揮。「カヴァレリア・ルスティカーナ」「道化師」「アンドレア・シェニエ」「童謡詩劇うずら(世界初演)」など、合唱指揮・副指揮。



■赤塚 博美(あかつか ひろみ) エレクトーン

インターナショナルエレクトーンコンクール入賞、及び川上特別賞受賞。オペラ伴奏者としてミラノスカラ座のG・ピサーニ氏に学び数々のコンサートで共演。オペラから現代作品まで幅広く演奏、現代曲の初演でも好評を博している。オランダ、イギリス、アメリカ、イタリア、中国など国内外を問わずオーケストラとの共演、ソリスト、伴奏者としての活動を行っている。音楽の繊細なニュアンスまで表現できる数少ない演奏家として多方面で活躍をしている。ヴァイオリン、マリンバとのトリオでの編曲、演奏を担当したCD「Message for You」好評発売中。現在、洗足学園大学電子オルガンコース客員教授、日本電子キーボード音楽学会代表幹事。



■綾瀬でオペラを！の会合唱団

2010年に綾瀬市オーエンス文化会館のオーケストラピットを有効活用し、地域の文化向上を目指して設立。これまでに「カルメン」「アイーダ」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「道化師」「魔笛」「愛の妙薬」を公演。その他室内オペラ「夜の訪問者」やスペシャルコンサートとして合唱コンサートを開催。2024年にはロジェ・ワーグナー合唱団、中国合唱団三年一組との国際交流コンサートを開催。市内の音楽祭、公民館祭り、障害者交流会にも積極的に参加のほか施設の慰問など、幅広く活動している。